

平成31年度

一般会計補正予算(第6号)、特別会計・企業会計補正予算を可決

令和元年12月定例会は12月4日から12月20日まで17日間開催し、議案15件を慎重審議のうえ可決した。

歳入の主なものは、8月の27日から28日にかけての豪雨による災害復旧事業に伴う国と県からの支出金、市債の増額のほか、市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、過年度事業の精算や返還による諸収入、額の確定等による地方特例交付金を計上し、実績見込みによる「ふるさと応援寄附金」の減額に伴う財源の組替えを行い、財源調整のため基金繰入を計上する。

歳出の主なものは、上記豪雨による災害復旧費を計上するほか「ふるさと納税推進事業」「介護給付費・訓練等給付費支給事業」「牛津子育て支援集合住宅整備事業」など、委託料や工事請負費など事業費の実績見込みによる増額や減額を計上する。

平成31年度 小城市一般会計補正予算(第6号)、特別会計・企業会計補正予算総括表

一般会計・特別会計・企業会計

会計区分	補正前の額	補正額	合計
一般会計	241億3,660万円	3億9,225万円	245億2,885万円
特別会計	80億 845万円	▲ 1,316万円	79億9,529万円
①簡易水道特別会計	792万円	5千円	793万円
②下水道特別会計	23億6,963万円	▲ 1,531万円	23億5,431万円
③国民健康保険特別会計	50億7,361万円	214万円	50億7,576万円
水道事業会計	3億8,559万円	119万円	3億8,678万円
病院事業会計	14億1,082万円	337万円	14億1,419万円

※単位未満は切り捨てているため、合計が合わない場合もあります。

<一般会計 補正予算の主なもの>

事業名	補正予算額
市有財産等管理事業	655万円
ふるさと納税推進事業	▲ 1 億9,167万円
新公立病院建設事業	850万円
子どもの医療費助成事業	415万円

事業名	補正予算額
園芸振興対策事業	2,943万円
林業施設災害復旧事業	4,909万円
農地及び農業用施設災害復旧事業	4億4,600万円
社会体育運営事業	388万円

※単位未満は切り捨てています。

主な事業

市有財産等管理事業

655万円

県道小城駅千葉公園線(3工区) 街路整備交付金事業工事に係る小城町本町にある市有地の整備と記念碑の移設で、工事請負費655万円。ほぼ同額の物件移転補償費が県より雑入としてはいつてくる。

新公立病院建設事業

850万円

病床規模拡充とそれに伴う診療科の充実を図るため、小城市民病院と多久市立病院を統合し、小城多久地区の地域医療の中核を担える病院を設立することから、新公立病院基本計画等策定支援業務負担金として850万円(小城市の50%)を令和2年度へ繰越すことが提案された。

農地及び農業用施設災害復旧費

4億4,600万円

自然災害によって被災した農地(田・畑)及び農業用施設(道路、水路等)を復旧することで、農地及び農業用施設の維持を図り、農業経営の安定に寄与する。



▲林道天山線の土砂災害

社会体育運営事業

3000万円

小城市スポーツ推進計画に基づき、市内におけるスポーツの普及、促進を図る。
令和2年5月11日に小城市を通過する東京オリピック聖火リレーに要する経費。